



「学生字幕翻訳コンテスト」に参加してみませんか？

<http://democracynow.jp/contest>

世界各地の公共メディアで放送されている「デモクラシー・ナウ！」その日本語字幕制作に挑戦してみませんか？ ニューヨーク発の独立報道番組を通じて、市民の視点に立ったグローバルな真実を深く学び、発信につなげましょう。

「字幕翻訳」と言っても、さまざまなジャンルがあります。皆さんがよく知っているのは映画の字幕でしょうか。有名な字幕翻訳者はこの分野に多いですね。それに比べればニュース番組の字幕は地味ですが、いま世界で起きているリアルな出来事を追求する面白さと、その知識の伝達に自らも参加する手ごたえがあります。

インターネット経由でつながった世界では、情報の受け渡しが個人の手ゆだねられ、一人ひとりがメディアとして機能することになります。従来の商業マスメディアとはまったく違った情報伝達のあり方が模索されるなかで、能動的な個人がそこに参加する効果的な方法として、独立報道番組「デモクラシー・ナウ！」の字幕翻訳には大きな可能性があります。

メディア、国際情勢、政治経済、多文化共生、異文化コミュニケーション、翻訳・通訳など、幅広い分野を学ぶ皆さんからの多数の応募をお待ちしています。

スケジュール

受付開始: 2022年6月15日(水) 10:00

応募締め切り: 2022年11月23日(水・祝) 17:00 (時間厳守でお願いします)

審査結果発表: 2023年1月 課題ごとの最優秀作品をニュース映像にかぶせて公開します

応募方法 受付の後、応募要領と提出用字幕シートのご案内をします

<http://democracynow.jp/contest/form> (参加費無料)

主催: 「デモクラシー・ナウ！学生字幕翻訳コンテスト」実行委員会

ご不明の点は、メールでお問い合わせください contest#democracynow.jp (#を@に変えて送信)

◇学生字幕翻訳コンテスト 2022 課題ラインアップ◇

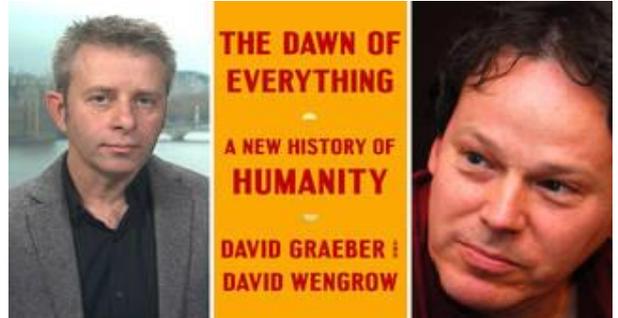
2022 年度（第 8 回）は 6 つの課題動画を用意しました。現代社会の問題に深く切り込むトピックばかり。ご自分の関心に合わせて選べます。

課題1：民主主義と平等の起源

「すべての始まり」デビッド・ウエングローと故デビッド・グレーバーの共著は新しい人類の歴史を語る（10 分）

<http://democracynow.jp/dailynews/21/11/18/3>

負債論やオキュパイ運動の理論的支柱として有名な人類学者デビッド・グレーバーは、昨年急逝する直前に一冊の本を遺しました。考古学者デビッド・ウエングローとの共著『すべての始まり ～新しい人類史』は、「西洋思想」の根幹と考えられている民主主義や平等の観念が、じつは先住民の文化に大きく影響されていたことを検証し、彼らの貢献が歴史から抹消されてきたと主張しています。また都市文明が格差をもたらしたというのが定説ですが、広く歴史を検証すれば必ずしも人口密集や技術の高度化により社会的自由が失われるわけでもありません。☆課題は冒頭から 10 分のところまでです。



課題2：新たな冷戦

フィリピンの学者ウォルデン・ベローが語る ウクライナ紛争にかかわる米国の動機にグローバルサウスが疑惑を抱く理由（8 分）

<http://democracynow.jp/dailynews/22/03/02/4>

ロシアによるウクライナ侵攻を西側諸国は声をそろえて非難していますが、グローバルサウスの反応は冷めています。フィリピンの学者で著名な活動家のウォルデン・ベローは、世界の指導者の多くは、この危機に積極的に介入することを躊躇しています。国益につながるわけではないし、ロシアへの反発を利用するため米国が侵略を挑発したのではないかと疑っているためです。ソ連の崩壊に乗じて NATO が強引に東方に拡大し、ロシアと国境を接する国々まで取り込もうとしていることが、危機の背景にあります。



課題3：米国史の見直し

ニコル・ハンナ＝ジョーンズが語る「1619 プロジェクト」 批判的人種理論の教育 裁かれる白人至上主義（10 分）

<http://democracynow.jp/dailynews/21/11/23/1>

批判的人種理論の教育に右派の攻撃がしかけられる中で、ピューリッツァー賞受賞ジャーナリストのニコル・ハンナ＝ジョーンズは、奴隷とされたアフリカ人が最初にバージニア州に到着した年を建国の起点として米国史を再構築する「1619 プロジェクト」の生みの親です。このニューヨーク・タイムズ誌のプロジェクトは 2019 年にスタートし、18 本の論考を詩や短編小説とともに収録したアンソロジーへと発展しました。これに対して、いくつかの州が学校カリキュラムから追放しようとしてきました。「私たちは皆、米国人として、このような歴史を敵視する法律について深く懸念すべきです。なぜなら、彼らがやろうとしていることの本質は、私たちの記憶を支配し、自分の国についての理解を支配することだからです」と、ハンナ＝ジョーンズは言います。☆課題は冒頭から 10 分のところまでです。



課題4: 連邦議事堂の襲撃

「アメリカの叛乱」1月6日の議事堂襲撃のあと過激な右翼運動は少数派から主流派へ(13分)

<http://democracynow.jp/dailynews/22/01/05/1>

2021年1月6日、トランプ支持の極右白人至上主義数千人が暴徒となって連邦議事堂に押し寄せ、大統領選挙の結果を議会が承認するのを妨害して5人の死者と数百人の負傷者を出しました。事件から一年が経ち、この運動はいまどうなったのか？PBSドキュメンタリー*American Insurrection* (『アメリカの叛乱』)のリック・ローリー監督は、極右の社会運動は拡大し「組織化の現場が国政から地域へと移行している」と言います。☆課題は映画の後の後半13分です。



課題5: 中南米

メキシコはイスラエルの民間スパイウェア「ペガサス」を使って大統領の家族や殺害されたジャーナリストを監視していた (10分)

<http://democracynow.jp/dailynews/21/07/20/2>

NSOグループは各国政府向けに「ペガサス」と呼ばれる高度なスパイウェアを製造販売しています。ペガサスは携帯電話にこっそり侵入し、個人情報を抜き取ります。会社側は、テロリストや犯罪者の捜査が目的だと主張しますが、ペガサスプロジェクトが入手した漏洩情報によれば、国によっては活動家や政治家、反体制派、ジャーナリストなどを密かに見張るための強力なサイバー監視として使っていることが示唆されます。漏洩したのはNSOグループの顧客が監視を依頼したとされる5万件の電話番号データです。試しに実際の機種を確認してみるとペガサスの感染が確認されるものが何十個もみつかりました。NSOグループの顧客の中でもメキシコは最初で最大級のクライアントとみられ、最も多くの電話番号を監視依頼として渡していました。その中には2017年に暗殺されたメキシコ人ジャーナリストの番号も入っています。



課題6: ジャーナリスト迫害

クリス・ヘッジズ獄中のWikiLeaks創設者ジュリアン・アサンジの結婚式を語る「ロンドンの獄中で彼は壊れていく」(11分)

<http://democracynow.jp/dailynews/22/04/01/3>

内部告発サイトのウィキリークスの創設者ジュリアン・アサンジは、米国がイラク侵攻とアフガニスタン侵攻で犯した戦争犯罪を暴露したため迫害を受けています。2010年のスウェーデン当局による国際指名手配以来ずっと英国国内で拘束されています。ロンドンのエクアドル大使館で亡命を認められたものの7年間一歩も外に出られず、ついに英国警察に逮捕され、厳重警戒のベルマーシュ刑務所3年近く収監されています。米国はスパイ罪の容疑で身柄引き渡しを要求していますが、支持者たちは最大のジャーナリスト迫害事件ととらえています。☆英語版の動画開始設定が間違っているようです。そのままスタートさせると番組の最初から再生されますので、下方のスクロールを使って50分あたりから視聴してください。



FAQ よくある質問

1. 「デモクラシー・ナウ！」って何？

ニューヨークから発信される独立報道番組です。月～金の毎朝 8 時から一時間、公共系のラジオとテレビで北米全域に放送されています。米国と世界の出来事を市民の視点から取りあげ、商業メディアとは一線を画した報道姿勢が高く評価され数々の賞を受賞しています。詳しくは、<http://democracynow.jp/about/democracynow> をご覧ください。

2. 応募資格は？

高等教育機関(短期大学、大学、大学院、高等専門学校など)に所属する学生が対象です。海外ニュースの字幕翻訳に興味があり、高校卒業程度の英語力と基本的なインターネット環境が必要です。

3. 字幕は初めてでも大丈夫？

字幕翻訳に関する最低限の基本ルールを指示しますので、事前の知識は問いません。エントリーすると字幕シート(ワードファイル)にアクセスできます。指定された審査用の字幕シートで提出しますので、字幕作成ソフトなどは不要です。課題にチャレンジしながら、同時に字幕翻訳のスキルも学びましょう。

4. グループでも応募できる？

個人でもグループでも OK です。グループの場合はグループ名とともに、代表者の氏名を筆頭にして、全員の氏名を書いてエントリーしてください(後から変更もできます)。個人情報はコンテスト以外の目的では使用しません。

5. どうやって応募するの？

「デモクラシー・ナウ！ ジャパン」の「コンテスト」(URL リンク)のフォームに必要事項を記入して、まずはエントリーしてください。エントリー受付の確認後に、応募要領と提出用字幕シートのご案内をします(Fax や郵送はしない)。

複数の課題に取り組むこともできますが、エントリーと応募(無料)は課題ごとに行ってください。

6. 応募作品の著作権は？

応募作品の著作権は、「デモクラシー・ナウ！ ジャパン」に帰属します。実際に字幕として公表する際には校正しますので、修正が入ることもあります。応募作品は返却しません。

7. 他にも質問があるのですが...

お問い合わせは [contest#democracynow.jp](https://twitter.com/contest#democracynow.jp) まで(#を@に変えて送信)